

Weekly Reports 2023-2024



国際ローター第2680地区

Rotary
加古川ロータークラブ



2023-24年度RI会長:ゴートンR. マツキナリ/地区ガバナー:安行 英文
加古川ロータークラブ会長:釜谷 和明 / 幹事:吉田 太郎
〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口800番地 加古川商工会議所会館5F
TEL 079-423-0661 FAX 079-423-0677 e-Mail kakogawa@rotaryclub.ne.jp

令和5年11月21日(火) 晴 No. 19



▲会長挨拶



▲ゲスト卓話の喜多美雄氏



▲次々年度会長 松尾将勝会員挨拶



▲次々年度幹事 船原太郎会員挨拶

会長の時間

会長 釜谷 和明

皆さんこんにちは。

先日、18日19日に親睦活動委員会の皆様にお世話になり、親睦旅行が行われました。ご参加頂きました会員の皆様のおかげで、無事終える事が出来ました。ありがとうございました。18日土曜日は寒波により、ゴルフ組は途中中止になり、観光組も予定変更して行われましたが、19日日曜日は晴天の下、太龍寺ロープウェイからの壮大な景色も楽しませて頂きました。高浜委員長をはじめとする委員会の皆様、また、お時間を作って頂き、ゴルフのみや例会のみと無理して参加頂きました会員の皆様、本当にありがとうございました。お話しする事の出来ない状況も多々ございますが、今までとは違う一面を披露される方もあり、本当に楽しい旅行で、改めて親睦の大切さを再認識させて頂きました。さて、理事会での承認も頂き、徳島での例会でもご報告させて頂きましたが、改めて2025-2026年度の会長、幹事予定者をご紹介させて頂きます。会長予定者に松尾将勝会員、幹事予定者に船原太郎会員、本日ご出席して頂いておりますので、一言ご挨拶お願い致します。

ありがとうございました。どうぞ宜しくお願い致します。

本日は、ローター財団月間として竹位委員長にお世話になり、地区ローター財団委員

会ロータリーカード推進小委員会委員長の喜多様に卓話をお願いしております。楽しみにしております。

これで会長の時間を終わらせて頂きます。

幹事報告

- 1) ☆他クラブニュース
例会変更のお知らせ
高砂RC ◇12月29日(金)→休会[定款第7条第1節(d)]
高砂青松RC ◇12月27日(水)→休会[定款第7条第1節(d)]
加古川平成RC ◇12月20日(水)→年末家族例会のため 16日(土)18時～
於;加古川プラザホテル2階
◇12月27日(水)→例会取消[定款第7条第1節(d)]
◇2024年1月3日(水)→例会取消[年末年始]
- 2) BOX に「加古川市スナッグゴルフ体験会」のチラシ、「ハイライトよねやま」を入れて
おります。スナッグゴルフ体験会のお申し込みについては直接加古川ゴルフ倶楽
部までお願いします。
- 3) テーブルに甲子園 RC より「地区補助金プロジェクト」のお知らせを置かせていた
いております。テーブル内で回覧していただきますよう、お願いいたします。
- 4) 2024-25年度理事選挙の投票用紙を郵送にてお送りしております。
12月5日(火)が選挙となっておりますが、本日より受付にて投票箱を設置して
おりますので、出欠にかかわらず、当日までに事前投票よろしく
お願いします。
- 5) 次週例会はプロバスクラブとの合同例会となっております。例年と違い、お昼の
開催となっておりますのでよろしくお願いいたします。

ニコニコ



- | | | | |
|---|---|---|---|
| 省 | 略 | ☺ | 本日、よろしくお願い致します。おてやわらかにお願い致します。 |
| 省 | 略 | ☺ | 地区ロータリー財団委員会、ロータリーカード推進小委員会委員
長喜多様、本日はよろしく
お願い致します。 |
| 省 | 略 | ☺ | 親睦活動委員会、高浜委員長はじめ委員会の皆様のおかげで
楽しい旅行を行なえました。ありがとうございました。 |
| 省 | 略 | ☺ | 喜多委員長、本日はよろしく
お願いいたします。 |
| 省 | 略 | ☺ | 旅行参加の皆様おつかれ様
でした。ありがとうございました。
途中から弱ってしまい、ご迷惑
おかけしました。よくうがいな
さって下さい。 |
| 省 | 略 | ☺ | 会員親睦旅行では親睦委員
会の皆様に大変お世話になり
ました。楽しませて頂きあり
がとうございました。 |
| 省 | 略 | ☺ | 森田さん、記念になる写真
たくさんありがとうございました。 |
| 省 | 略 | ☺ | 親睦旅行では高浜委員長は
じめ委員の皆様に大変お世
話になりました。ありが
とうございました。 |
| 省 | 略 | ☺ | 喜多美雄様、ようこそいら
っしゃいました。卓話
楽しみです。 |
| 省 | 略 | ☺ | 喜多さん今日はおいそが
しい所、ありがとうございます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 喜多さん、ようこそ加古川
RC へ、お話
楽しみにしています。 |
| 省 | 略 | ☺ | 松尾さん、船原さん、お
めでとうございます。
未来は明るい
ですね。 |

- 省 略 ☺ ゲスト卓話に喜多氏をお迎えした喜び。
- 省 略 ☺ 会員親睦旅行では親睦活動委員会の皆様にお世話になり、ありがとうございました。
- 省 略 ☺ 地区ロータリーカード推進小委員会委員長 喜多美雄様、本日はよろしく申し上げます。
- 省 略 ☺ 親睦委員会の皆様、先程の旅行では大変お世話になり、有難うございました。
- 省 略 ☺ 喜多美雄委員長、本日はご苦労様です。
また、11/25楽市でのポリオでもお世話になります。
- 省 略 ☺ 喜多さん、本日のゲスト卓話楽しみにしております。
- 省 略 ☺ ロータリーカード推進小委員長 喜多様のお話、楽しみです。
- 省 略 ☺ 19日(日)に人生初となるフルマラソン、神戸マラソンに参加してきました。
お陰様で完走できました。これからも挑戦していきます。
- 省 略 ☺ 職場例会の写真、ならびに出席表彰の記念品ありがとうございました。
- 省 略 ☺ 喜多様、本日は宜しくお願い致します。
- 省 略 ☺ テーブルの花いただきます。

以上23件 ¥35,000-
本年度累計¥892,000-

出席委員会

☆ 今 週 会員数 73 名 出席 37 名 出席免除 14 名 欠席 22 名
☆ 欠 席 者 省略

☆ 前 々 週 会員数 73 名 出席 49 名 出席免除 14 名 欠席 10 名
☆ ゲ ス ト 地区ロータリー財団委員会 ロータリーカード推進小委員会委員長
喜多 美雄氏(加古川中央RC)

親睦活動委員会

例会場当番

11月28日(火) 西井、橋本眞

12月 5日(火) 高田、畑



プログラム委員会

本日11月21日(火)	11月28日(火)	12月5日(火)	12月12日(火)
フォーラム ゲスト卓話 「～世界でよいことをしよう～ ポリオ根絶推進活動について」 地区ロータリー財団委員会 ロータリーカード推進小委員会 委員長 喜多 美雄氏 ロータリー財団委員会担当	プロバスクラブ との合同例会 社会奉仕委員会 担当	総会・ クラブ協議会 次年度理事選挙	卓話 「税金 よもやま話」 平崎担当

ブラジルのロータリークラブが全国的なポリオ予防接種キャンペーンを展開

新型コロナウイルスでの経験をヒントに国内のポリオ予防接種を推進 文：Etelka Lehoczky

新型コロナウイルスのパンデミックがもたらしたのは、悪いことばかりではありません。ブラジルでは、ポリオ予防接種を呼びかける新たなキャンペーンの誕生につながりました。パンデミックの中、ブラジルでは全国でワクチンへの懐疑が広がりました。「ワクチンは安全」というメッセージを広げる必要があると考えたブラジルのロータリー会員、アントニオ・エンリケ・バルボサ・デ・バスコンセロスさん(フォルタレザ-アラガジソ・ロータリークラブ所属、現国際ロータリー理事)は、証拠に基づく情報発信キャンペーンを提案。こうして、世界保健機関(WHO)や汎米保健機構からの事実や統計を人びとに伝える「情報は命を救う」キャンペーンが立ち上げられました。

このキャンペーンには大きな反響がありました。バスコンセロスさんはこう振り返ります。「キャンペーン開始イベントでは、収容人数 500 人の会場が数分で埋まってしまいました」

バスコンセロスさんのチームは、キャンペーン用の雑誌広告、看板、バスの窓やバス停に貼るステッカー、ラジオ広告、ウェブサイト、ソーシャルメディア用グラフィックなど、各種メディアで使える広告をデザインし、国内のクラブに配布。多くのクラブは、これらの広告を地元で出すために、募金活動やパートナー団体を通じて広告料を捻出しました。

バスコンセロスさんと仲間たちはその後、ポリオ予防接種にも同じアプローチが取れることに気づきました。ブラジルでポリオ症例が最後に記録されたのは 1989 年ですが、接種率の低下によりポリオ再発の危険性が高まっています。同国保健省によると、2022 年の国内の 5 歳未満の予防接種率はわずか 72%。このため政府は、5 歳未満の子どもの接種率を 90%~95%にすることを目標に掲げています。

バスコンセロスさんは、ロータリー公共イメージコーディネーター、ポリオ担当部スタッフ、ローターアクトとインターアクトの会員、『Rotary Brasil』誌のスタッフから成るチームを編成して、ポリオに関する新しいメッセージを作成しました。「ともにポリオと闘おう」と銘打つこのキャンペーンでは、新型コロナウイルスのキャンペーンで使った広告に加え、風船と T シャツに使うデザインも作成し、**キャンペーンのウェブサイト**とソーシャルメディア用グラフィックを駆使してオンラインでもメッセージを広げています。

キャンペーンでは、意図的にカラフルなデザインを用いて楽しそうなイメージを出しています。

「ポリオ予防接種を受ける子どもを増やすと同時に、さまざまな人が結束する“多様性”を示したいと考えました」と話すのは、ロータリー公共イメージコーディネーターであるカルロス・ダニエル・フェルナンデスさん(リベイラン・プレート-ウレスティ・ロータリークラブ会員)です。「悲しいイメージではなく、楽しそうなイメージで人びとの注目を引くことにしました」

「ともにポリオと闘おう」キャンペーンの 9 月の開始イベントには、対面式で 2,000 人近く、オンラインで 800 人以上が参加。「情報は命を救う」キャンペーンを上回る反響がありました。「毎日のように、全国からイベントを紹介した多くの記事や写真が送られてきます」とバスコンセロスさん。「情報は命を救う」キャンペーンと同じく、「ともにポリオと闘おう」キャンペーンでも、多くのロータリークラブが地元のパートナーシップを通じて資金を集め、無料で広告を出すことに成功しています。「市内のクラブは、2,000 枚のポスターを病院や学校、保健センター、バスなどに無料で掲示しました」とバスコンセロスさんは言います。

国際ロータリーブラジル事務局のアウレア・ドス・サントスによると、キャンペーン用広告は「クラブがウェブサイトからダウンロードして、手を加えずにそのまま使える」ものです。

世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)の創立メンバーであるロータリーは、1988 年の GPEI 創設以来、世界のポリオの症例を 99.9%減らす合同の取り組みに参加してきました。ロータリーとパートナー団体は、これまでに 122 カ国で 30 億人以上の子どもにポリオの予防接種を提供しています。



「ともにポリオと闘おう」キャンペーン広告のひとつ。